

JWEF 2018 産業技術勉強会 第1回「ICT×(1次産業、防災・減災)」開催のご案内

日頃それぞれの分野で活躍していらっしゃる JWEF 会員に対し、我が国の産業の主な動向、今後の課題、施策、技術の現状などを俯瞰し、より広い視野を得る機会を提供することを目的として、2015 年度からこれまでに計 12 回の勉強会を開催しました。2018 年度も 3 回の勉強会を計画しています。毎回、原則として、経済産業省、民間企業から各 1 名の講師をお招きし、ご講義いただきますが、今年度第一回目は企業からのご講演 2 件の構成で行ないます。勉強会のレベルは、中堅～中間管理職の女性技術者を想定していますが、関心をお持ちの方全てに広く参加の機会を提供いたします。今回のテーマは、「ICT×(1次産業、防災・減災)」です。

主催 : JWEF (日本女性技術者フォーラム)

開催日時 : 2018 年 9 月 13 日 (木) 18:00~20:00

会場 : 富士通クラウドテクノロジーズ株式会社

東京都中央区銀座 7-16-12 G-7 ビルディング 2 階会議室

アクセス : <https://fjct.fujitsu.com/about/access/index.html>

●都営大江戸線「築地市場」駅 下車 徒歩 3 分

●東京メトロ日比谷線・都営浅草線「東銀座」駅 下車 徒歩 5 分

●JR 各線・東京メトロ銀座線・都営浅草線「新橋」駅 下車 徒歩 12 分

集合時間 : 会場のセキュリティの都合上 17:50 までに 1 階ロビーにお集まりください。(遅れる場合は前日までに jweflecture@gmail.com に到着予想時間をお知らせください。)

テーマ概要 : 「ICT×(1次産業、防災・減災)」

自然界に働きかけて収益を得る第一次産業への ICT 導入が進行しつつある。各種センサーや通信技術を利用して気象データの収集や田畑、家畜、漁場、森林などのモニタリングを行ない、得られたデータから迅速で適切な判断や対策を行なうことにより、経営の安定や、収益性の向上が可能になりつつある。一方、自然災害を対象とする防災・減災では、災害発生・拡大のモニタリングや被害予測、情報収集・配信から、自治体における防災システムの活用、維持など、災害発生前の備えから、復旧支援まで、ICT を利用した多岐にわたる取り組みが行われている。第一次産業および防災・減災分野への ICT の展開の現状と課題、将来像などを、企業の事例を通して考える。

プログラム :

1) 「インドネシアでの養殖業への ICT 活用の実証研究」(SDGs 的な観点、意義も含む内容です。)

富士通株式会社 環境・CSR 本部 CSR・SD 戦略統括部 共有価値推進部

プリンシパル・エキスパート 嶺 義則 氏

2) 「福岡県朝倉市の災害対策、熊本地震での対応における ICT 活用事例 (仮)」

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社 代表取締役社長 愛川 義政 氏

参加申込 :

下記サイトから **9月11日(火)まで**にお申し込みください。

(入館手続きに必要となるため、所属、役職、氏名、会員種別(個人会員、学生会員、法人会員、非会員)、連絡先メールアドレス、電話番号(台風などによる勉強会の中止など、緊急連絡が必要になった場合のため。)をお知らせください。)参加費は、会員(個人、学生、法人)は無料。非会員は1000円を勉強会運営費の一部としてご負担いただきます。(会場で JWEF 担当者にお支払いください。)収容人数に制限がありますので、参加希望者多数の場合は会員を優先します。会場の都合でご参加いただけない場合は、前日までにその旨をメールでお知らせいたします。

<https://ssl.form-mailer.jp/fms/dac6114e583849>

非会員の学生の方は、<http://www.jwef.jp/admission/index.html> から JWEF への入会申し込みをしていただくと、参加費が無料になります。JWEF 学生会員は年会費無料です。

参考 : 2018 年度勉強会 今後の予定 (テーマ、開催時期は変更される場合があります。詳しくは今後のお知らせをご覧ください。)

第 2 回 ロボティクス (2018 年 11 月頃)

第 3 回 宇宙産業 (2019 年 2 月頃)

お問い合わせ先 : jweflecture@gmail.com

以上